

今日は、前期終業式でした。

10月11日は、前期終業式でした。テレビ放送で児童代表の3名が作文を発表した後、校長から以下のような話をしました。

今日は前期の終業式ですが、「〇〇式」というものが、他にもいろいろありますね。例えば、卒業式、入学式、成人式、結婚式……。では、**なぜ、このような『〇〇式』というのがあるのでしょうか？** 人生には、いろいろな大きな節目というものがあります。実は、「〇〇式」というのは、その「節目」に当たるんです。この箒は竹でできていますが、もし、この「節目」が一つもなかったらどうでしょう？ 弱くなってしまって、強い風が吹いたら、折れてしまうかもしれませんね。この箒がこのように丈夫で折れないのも、「節目」があるからです。「節目」というのは、強く、丈夫に、よりよく成長するためにはなくてはならないものです。今日は、終業式です。みなさんにとって、大切な「節目」にあたります。しかし、ただ、終業式をやっただけでは「節目」になりません。これまでのことをよく考えて、「こういう所ががんばれた。でも、こういう所は、まだかな？」と、よく振り返ることにより、初めて、立派な「節目」ができあがります。立派な「節目」を作るための材料は、「通知票 かがやき」にたくさんつまっています。それをよく見て、よく振り返って考えて、立派な節目を作ってください。

